

## 第71回福島県高等学校体育大会テニス競技

- 1 名称 福島県高等学校体育大会テニス競技
- 2 構成 主催:福島県高等学校体育連盟・福島県教育委員会・(公財)福島県体育協会  
共催:福島県教育委員会・(公財)福島県体育協会・会津若松市  
福島県テニス協会・会津テニス協会  
主管:福島県高等学校体育連盟テニス専門部・会津地区高体連テニス部  
後援:福島民報社・福島民友新聞社
- 3 期日 2025年5月30日(金)～6月1日(日) 予備日 6月2日(月)  
5月29日(木) 公式練習・福島県高体連テニス専門部総会・監督会議・開会式
- 4 会場 会津総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝20面)会津若松市門田町大字御山字村上164  
あいづドームテニスコート(砂入り人工芝4面)会津若松市門田町大字御山字村上164
- 5 試合球 ウィルソンUSオープン(エクストラデューティ)
- 6 種目 (1)団体戦(学校対抗)各地区に次のように割り当てる。  
参加制限男女別に、地区大会団体戦出場校×0.8(端数は四捨五入)とする。その他に前年度新人大会優勝校の地区に1校を加える。また開催地区に1校を加える。すべての試合でノーレットルールを採用する。  
(2)個人戦(シングルス・ダブルス)各地区に次のように割り当てる。  
男女別に、地区登録学校数×0.8(端数は四捨五入)とする。その他に前年度の県新人大会のシングルス・ダブルスでベスト4に入った数をそれぞれ当該地区に加える。すべての試合でノーレットルールを採用する。  
(3)団体戦、個人戦ともに出場権を得られなかった学校に、シングルスかダブルスのいずれか1つの出場を認める。  
(4)高体連特別推薦枠を設け、組み合わせ会議で協議する。
- 7 競技方法 (1)団体戦  
ダブルス1組、シングルス2名(選手の重複は不可)の3ポイント制、トーナメント方式とする。試合形式は1タイブレークセットマッチとするが、決勝は8ゲームプロセットとする。メンバーはシングルスの実力順に5名まで登録する。ただし、登録に際しては個人戦シングルス県大会出場者を上位とし、地区大会の結果順とする。ダブルスは5名の中から適当に1組をつくり、シングルスは残りのどの2名が出場しても良いが、この2名のうちで登録の高順位の者をNo.1とする。  
(2)個人戦(シングルス、ダブルス)  
シングルスは試合形式はすべて1タイブレークセットマッチとする。準々決勝まではトーナメント方式、その後は上位4名によるラウンドロビン方式とする。ダブルスの試合形式は準決勝まで1タイブレークセットマッチ、決勝は8ゲームプロセットマッチとし、すべてトーナメント方式とする。
- 8 参加資格 福島県高等学校体育連盟に加盟する高等学校の生徒
- 9 参加料 地区大会にて納入。
- 10 申込方法 所定の用紙に記入し地区専門委員長に提出する。
- 11 申込締切 5月12日(月)
- 12 役員 ディレクター:中村 広和 レフェリー:佐々木 資哲
- 13 大会日程 5月29日(木) 公式練習・総会・監督会議・開会式  
5月30日(金) 団体戦決勝まで  
5月31日(土) 個人戦QFまで  
6月1日(日) 個人戦決勝まで
- 14 組合せ 2025年5月15日(木)午前10時より清陵情報高校にて
- 15 その他 (1)競技規定はJTAテニスルールブック最新版に準拠する。  
(2)出場選手の引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。  
(3)本要項は天候等のやむを得ない事情により変更されることがある。  
(4)服装はJTAテニスルールブック最新版規定のテニスウェアとする。  
(5)選手は校名票(全国高等学校体育連盟テニス専門部規定に準ずるもの)をつけること。  
(6)表彰は団体戦、個人戦とも第3位までとする。  
(7)5月29日に福島県高等学校体育連盟テニス専門部の総会を実施する。  
(8)団体戦1位の学校、個人戦シングルス1・2位、ダブルス1位の者には、7月28日～8月4日に広島県で開催される全国高等学校総合体育大会への出場権を与える。団体戦1・2位の学校、個人戦シングルスベスト4、ダブルスベスト2の者には、6月20日～22日に宮城県で開催される東北高等学校テニス選手権大会への出場権を与える。  
(9)福島県テニス協会ランキング対象大会とする。(グレード:G-8)